

第 32 回 東海地区数学教育学研究会プログラム

令和 8 年 3 月 1 日(日) 9:30 ~ 16:50

ウインクあいち：小会議室 1206

	9:30 - 9:35	開会挨拶
01	9:35 - 10:00	豊田祐樹（愛知教育大学教職大学院院生） 数学的な見方・考え方を育む授業・単元の在り方に関する考察
02	10:00 - 10:25	難波 幸平（静岡大学教職大学院/静岡県立榛原高等学校） 社会で生きる統計的思考を育む推測統計の教材開発と実践 —生徒に身近な文脈を題材として—
03	10:25 - 10:50	村竹 勇星（静岡大学教職大学院） 事象を確率的に捉え判断するための力の育成についての研究 —数学 I「仮説検定の考え方」に着目して—
	10:50 - 11:00	休 憩
04	11:00 - 11:25	川村 夏陽（三重大学大学院教育学研究科院生） 学び直しによって高校生の数学に対する意識はなぜ変容したのか
05	11:25 - 11:50	城所柊地（愛知教育大学教職大学院院生） 自ら問題解決過程を振り返り，誤答を修正できる生徒の育成
06	11:50 - 12:15	根未優貴（愛知教育大学教職大学院院生） 数学科授業における「思考過程に価値を見出す」子どもの育成
	12:15 - 13:05	昼 休 憩
07	13:05 - 13:30	近藤 雅（愛知教育大学教職大学院院生） 数学の学びを体系化するための「振り返り」の意義と考察
08	13:30 - 13:55	永井 康平（愛知教育大学教職大学院院生） 自立的に問題を発展させながら数学を学ぶことができる生徒の育成 — What-if-not? ストラテジーを用いた問題設定活動を通して —
09	13:55 - 14:20	小島 蒼大（岐阜大学教職大学院院生） オープンエンド課題を用いた関係的理解を促す授業
	14:20 - 14:30	休 憩
10	14:30 - 14:55	江藤 大瑛（三重大学教職大学院院生） 文字・文字式の指導に関する実践の提案
11	14:55 - 15:20	柴山 友亮（静岡大学教職大学院院生） 中学校数学科「データの活用」領域における統計の指導について
12	15:20 - 15:45	札本 詩奈（静岡大学教職大学院） 小学校算数における速さの指導についての研究—数学的モデリングにおける変数の扱いに焦点を当てて—
	15:45 - 15:55	休 憩
13	15:55 - 16:20	日比大起（岐阜大学教職大学院院生） 日常生活に関連付けた中学数学の教材づくり～数学化する過程に重点をおいた授業を通して～
14	16:20 - 16:45	服部翔太（愛知教育大学教職大学院/扶桑町立扶桑中学校） 「問い」を育む生徒の育成
	16:45 - 16:50	閉会挨拶

※ 発表：15 分，質疑応答：10 分 を目安でお願いいたします。